

Title	ブロック教授原著 三上正毅氏訳 財政学
Sub Title	
Author	
Publisher	三田学会
Publication year	1913
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.7, No.3 (1913. 7) ,p.618(202)- 619(201)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	批評と紹介
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19130710-0202

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

時事問題に關する論説を寄稿せられしが、此等は皆過去二年間に於ける政府の財政々策の眞髓と其適否とを知るに最も有用なる文字なりとす。堀江博士が我國に於ける有数の財政學者なるは茲に贅するの必要なのみならず、博士が我國の論壇に於て獨立不羈の地歩を占め、何等の權威に屈せず、何等の階級に媚せず、何等の黨派に與せず、常に何等の制裁と拘束とを許さざる犀利なる筆舌を以て時事問題に對して縱議横論せらるゝことに就きても世既に定評あり。

實業之日本社は此等有用の文字が徒らに古新聞紙と共に忘却せられんとせしを憂ひてか、今回之を纂集編整して之に永久的衣裳を與ふるると同時に新たに之に對する世人の注意を喚起せんとせり。『經濟財政横議』即ち是れ也。載する所は前記財政問題の論評以外に物價論あり、金融論あり、勞働問題あり、條約改正問題あり。されば、之を小にしては本書は過去二年間に於け

る財政史の側面觀察と名くべく、之を大にしては同じく過去二年間に於ける經濟史要と稱すべきか。目下の問題たる制度整理の原因を知らんと欲する者、過去二年間に於ける經濟史の梗概を知らんと欲する者、時事問題に對する著者の抱負と氣焰と寸鐵とを知らんと欲する者は本書の存在を看過すべからず。

ブロック教授原著
三上正毅氏 譯述 財政學

大正二年三月東京崇文館發行
菊列八百三十頁正價金參圓

本書は原名を Selected Readings in Public Finance (財政學名論集)と云ひ、ハーバード大學教授ブロック氏の編纂に係るものなり。本書編纂の目的は財政學に關する歐米諸大家の名論卓説を收集して財政學の研究者をして單に一二の教科書又は參考書に頼らずして、直接に大家の筆に成りたる有名なる財政論を熟讀せしめて、

以て斯學を研鑽すると同時に斯學の發達に對して貢獻する所尠からざる學者及び其著述に關する一般的概念を與ふるに在りとす。されば、本書に載するものはアダム・スミス、リカード、李嘉圖、ミル、ルロア・ポリーリョー、バークグナー、セリグマン、バスターブル、ハドレイ及び其他數十の大家の學說なるが、之をば普通の財政學教科書の要目に準じて分類し、其順序に従ひて排整せるを以て、首尾一貫したる著述と殆んど異なる所なしと謂つべし。

本書の譯者三上正毅氏は經濟學專攻の爲め多年米國に留學し、歸朝後幾多の著書并に譯書を發表せられたるが就中アダム・スミスの富國論マルサスの人口論、并にデー教授著世界商業史を譯述して大に名聲を博せられたり。斯の如く譯述に多年の經驗を有せらるゝ人の手に成れることなれば、本書の譯述は自然正確忠實、行文又平易流暢にして普通の譯文と其撰を異にす

譯書は原著の譯出以外に附録として、故乗竹幸太氏の遺稿『肅堂遺稿財政論』中の一項日本租税の沿革、小林丑三郎氏著『財政學提要』より日本現在の税制論、松崎藏之助氏著『財政學』中の手數料論、堀江歸一氏著『財政學』より日本の公債沿革に關する一項、并に阪谷芳郎氏(『日本經濟論』)及び松崎藏之助氏の豫算論を轉載せるを以て、内外の諸制度を比較研究するの便を與ふるものなりと謂つべし。財政學の研究者殊に直接諸大家の名論を聞かんと欲する者には本書は有数の參考書なり。

佐野取引所投機取引論 卷上
善作著

大正二年五月明治大學出版部出版
菊列五百十八頁正價金貳圓七拾錢

本書は多年其心血を注ぎて我國に於ける取引所の發達を攻究せられたる佐野博士の近業にして且つ其の『マグナム・オプス』なり。全篇を緒